

作文

名前	組番	月日	正答数
			6

ねらい

●書きたいことが読み手に伝わる文章が書ける。

問題

六年二組では、「学校でいちばんおもしろかったこと」についての文章を書いて、それぞれの家庭に配ることになりました。あなたなら、どのように書きますか。次の点に注意して書きましょう。

〈注意する点〉

- ① 二つの段落^{だんらく}に分けて書きましょう。
- ② 一つめの段落には、あなたの「学校でいちばんおもしろかったこと」を書きましょう。
- ③ 二つめの段落には、一つめの段落で書いた「おもしろかったこと」について、どんなところがおもしろかったのかをくわしく書きましょう。
- ④ 七行から、九行の間(一一一字から、一八〇字の間)で書きましょう。

要点 チェック

- ① 学校でしていることを思い出し、作文に書くことのメモを作る。
 - ・学校でしていることを思い出し、おもしろかったことをあげてみる。
 - ・おもしろかったことの中から、いちばんおもしろかったことを選ぶ。
 - ・いちばんおもしろかったことのやり方をか條書きにしてみる。
 - ・いちばんおもしろかったことをやるときの気持ちを書いてみる。
 - ・なぜそれがいちばんおもしろかったのかを考え、書いてみる。
- ② メモを見ながら、原こう用紙に作文を書いていく。

★原こう用紙の正しい使い方を確にんしよう。

- ・文字は、一字ずつます目の中に書く。
- ・「。」「、」「。」「、」などのふ号も、一まずに一つ書く。
- ・「。」「、」が行の初めにきたら、前行の文字と同じますに入れてよい。
- ・書き出しや段落の初めは、一字下げて書き始める。
- ・会話文は、行をかえて、「。」でくくって書く。

- ③ 読み直して、漢字のまちがいや、文のおかしいところはないかを点検し、直す。



(1) 次のそれについて考え、作文のメモを作りましょう。

① 学校でしていることの中でも、おもしろかったことはなんですか。いくつでも書きましょう。

② ① あげたことの中から、いちばんおもしろかったことを選んで、書きましょう。

③ ② あげたことでは、何をどうやるかをくわしく説明しましょう。

④ ② あげたことをやるとき、あなたはどんな気持ちになりますか。やってい
るときを思い出して書きましょう。

⑤ ② あげたことがおもしろかったのはなぜだと思いますか。考えを書きましょう。

(2) (1)で書いたことをもとに、作文を書きましょう。

作文

(1)

① **例**ミニバスケット・ビオ
トープの観察・運動会・図工
② **例**ビオトープの観察
③ **例**いつの季節にどんなトン
ボが来るかを観察する。毎年
五年生が観察して、観察日記
を受けつぐ。

④ **例**ギンヤンマが、その年初め

て来たとき、ヤツターと思った。

⑤ **例**トンボが来たのを見つけ

るうれしいし、いろんな発

見がおもしろいから。

(2)

五年生のときにやった、ビオ
トープでの観察がとてもおもしろ
かった。

五年生は、だいだい、トンボの
観察をしている。いつ、どんなト
ンボが来るかを観察して、受けつ
がれている観察日記に書く。前の
年の人たちが書いた日記を見て、
そろそろ来るころだなあと楽しみ
にしているときに、実際に来たの
を見つけると、ヤツターと思う。
こういう発見が、とても感動する。

(1)

作文に書くことを、前もって書き
出してみるとことで、いきなり原こう
用紙に書くよりもいろいろなことが
思いうかびます。また、書くことを
整理することもできます。ですから、
作文を書こうとするときには、何を
どう書くかを決める、作文メモを作
るようにしましょう。

(2)

作文メモをもとに作文を書きます
が、原こう用紙の使い方を確にんし、
正しく使いましょう。
段落の始めは一字下げます。「二
つの段落に分けて書きましょう。」
とあるので、書き出しど、二つめの
段落の初めを一字下げます。

！・タガボハシムトアバババ